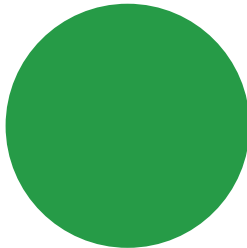
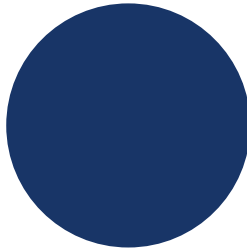
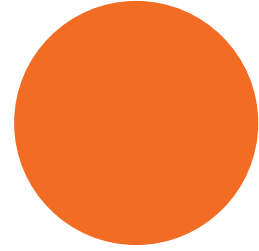
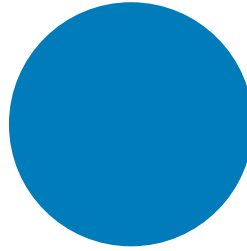


キャンパス万華鏡

写真が語る大学の横顔 2024



私大の力で、 社会の“未来”をつくる。

地域連携

過疎化や高齢化をはじめとして様々な課題を抱えている地域に学生が参画し、住民とともに地域の課題解決や地域おこし活動に関わっています。



- 北星学園大学
- ノースアジア大学
- 文星芸術大学
- 金城大学
- 神戸親和大学
- 徳島文理大学

産学連携

大学の特色や学生の提案を活かして、柔軟な発想で産学が連携し、新しい商品の開発を実践しています。



- 北里大学
- 鎌倉女子大学
- 摂南大学

環境

地域で抱えている環境問題を理解し、解決するため、次世代を担う人材を育てます。温室効果ガスの削減、脱炭素社会の実現に向け具体的な対策を行っています。



- 玉川大学
- 神戸学院大学
- 別府大学

全国各地に展開する私立大学は、建学の精神に基づき、地域の発展・活性化はもとより、世界にも目を向けて、自らの特色を活かし、それぞれの価値を追求しています。

予測困難な時代のなかで、知の総和を目指し、地域社会のニーズを捉え、

持続可能な社会の実現に向け、充実した教育・高度な研究活動に取り組んでいます。

研究

地域課題に取り組んだ研究から最先端の高度な研究まで、大学の特色を活かした研究を行い、研究成果を社会につなぎます。



- 北海道情報大学
- 千葉工業大学
- 多摩大学
- 名城大学
- 四国大学
- 福岡歯科大学

国際交流

留学生を受け入れ、異なる文化を背景に持つ学生同士が交流し、地域の文化的交流や国際理解の促進を図り、国際的な視点を養っています。



- 青森中央学院大学
- 山梨学院大学

障害者支援

大学のゼミ活動やボランティア活動などを通じて、障害者支援やパラスポーツの理解・啓発活動に積極的に関ります。

- くらしき作陽大学
- 広島文化学園大学

スポーツ

オリンピックの3分の2は大学生あるいは大学卒業生が占めるなど日本のスポーツの発展や競技力向上において、大学の運動部活動や学生アスリートは大きな役割を果たしています。

- 桜美林大学
- 沖縄大学



地域連携

北星学園大学

北海道

迫力あるソーラン節で優秀賞！

北星学園大学・北星学園大学短期大学部の演舞同好会「北星学園大学～廻～」は、北海道の民謡「ソーラン節」をアレンジした楽曲に合わせ、鳴子を手に演舞する。札幌市を代表する一大イベント「2023年第32回YOSAKOIソーラン祭り」では、札幌市大通公園を中心に市内各所で演舞を披露し、ファイナルステージへ進出、優秀賞を受賞。ソーラン節と掛け声を響かせ、迫力ある演舞で地域や観覧者へ活力を与えた。



ノースアジア大学

秋田県

秋田竿燈まつり

ノースアジア大学総合政策学部 国際学科観光コースのカリキュラムの中には「まつり実践実習」という授業がある。学生たちは毎年8月に開催される「秋田竿燈まつり」に出場し、妙技を披露するために技を磨く。実習を通じて伝統文化を守る重要性を学び、国内外に発信できる力を身に付けていくことができる。コロナ禍で中止と縮小開催が続いていたが昨年より通常開催され、今年も迫力のある演技で会場を賑わせた。(写真はオープンキャンパスでの演技披露)



文星芸術大学

栃木県

修理に関わる足利葉鹿祇園祭り

文星芸術大学では江戸時代後期の「葉鹿仲町の屋台」(足利市指定文化財)の旧襖絵の保存修理を行っている。今回の修理で「唐獅子牡丹図」「縦涌文図」の下層に「桜流水図」「菊図」が確認された。屋台は葉鹿祇園祭で巡行、襖を背景に歌舞伎などが演じられる。コロナ禍で中止となったが、昨年夏6年ぶりに復活した。修理では2時期の襖絵16面を計8枚の襖に復元し仕立て直す。人々が祖先に思いを馳せ、地域の誇りと活力につながることを願い、文化財と向き合う。



金城大学

石川県

eスポーツで 高齢者の健康増進

金城大学医療健康学部では、eスポーツを取り入れた高齢者対象の健康増進プログラムの効果検証や多世代交流を実施している。医学的知識を活用したeスポーツプログラムを体験できるほか、eスポーツのための準備体操、健康談話、心身の相談などを学生とともに行うことで世代間交流することができ、心身の健康増進につなげている。



神戸親和大学

兵庫県

識字教室の 学生ボランティア活動

「阪神・淡路大震災」の時、避難先での掲示板の文字が読めないなど、不便で悔しい思いをした非識字者の現状が浮き彫りになったことをきっかけとして、識字教室が神戸に立ち上がった。神戸親和大学の学生もボランティアスタッフとして参加し、文字を学ぶ学習者に教える経験を積んでいる。教えるスキルを上げる場になると同時に、学ぶことができる環境に対する感謝の気持ちを感じる貴重な機会ともなっている。



徳島文理大学

徳島県

日和佐八幡神社秋祭り

徳島県美波町の日和佐八幡神社の秋祭りは、1トンを超える8台の太鼓台を、男性が担いで練歩き、浜での神事の後に海に入る勇壮な祭りである。今年の秋祭りには徳島文理大学の学生22人(留学生13人+日本人学生9人)が参加し、男子は過疎のため不足する担ぎ手に加わった。また、女子は、子供の減少で見送られてきた子供神輿に加わり、次代を担う子供達の参加機会の復活に貢献した。留学生のみならず学生にとって、伝統を守り継いでいく地域の方の熱気に触れることで多くの学びを得る貴重な機会となった。



産学連携

北里大学

東京都

小児用の眼球運動 ストレッチ器具を学生が開発

北里大学医療衛生学部の半田知也教授ゼミの学生が中心となり、コミー株式会社が発売している輻湊訓練が行える眼球運動ストレッチ器具「BinoStretch」の小児用新デザインを開発した。輻湊訓練は間欠性外斜視の視能訓練として主に用いられ、外斜視の予防や小児期における両眼視機能獲得のサポートになる可能性があるが、小児の治療においては、成人と比較し輻湊運動の継続性に課題がある。この課題解決を目的として、視覚リハビリを小児が楽しみながら、継続して行えるよう小児用のデザインで新たに作成した。



鎌倉女子大学

神奈川県

鎌倉運動アプリ 「鎌ップ」を独自開発

鎌倉女子大学栄養医科学ゼミ(管理栄養学科伊藤太二教授)のゼミ生12人がスポーツ庁「スポーツ・健康まちづくりデザイン 学生コンペ2023」にてプレゼンを行い、室伏広治長官から優秀賞表彰された。ゼミ生は鎌倉運動アプリ「鎌ップ」を独自に開発。鎌ップでは、対象者ニーズに合わせ鎌倉の多彩な地形と自然を取り入れスポーツ栄養弁当も提供可能な運動コースを提案し、心拍数から運動強度を算出することも可能。ゼミ生は鎌倉市長を表敬訪問し、研究成果は2024年7月のスポーツ系国際学会IAHPEDS in Tokyoにて口頭発表に採択された。



摂南大学

大阪府

1型糖尿病の根治を目指す

摂南大学応用生物科学科の井上亮教授は、1型糖尿病根治につながる「バイオ人工膵島移植」において、移植後患者の健康維持・安全確保のための検査技術の開発を進めている。昨年、井上教授の研究グループは、医療用ドナー豚の感染症リスクを評価する病原体検査パネル(写真)を国内で初めて開発した。このノウハウを活かし、移植後に血液に現れるブタ病原体に対するヒトの「抗体」を検査する方法の確立を目指している。



環境

玉川大学

東京都

新たなソフトエネルギーで、 ソーラーカーが未来に走る

ゼロ・エミッションを目指すには、バランスを取りながら化石燃料からソフトエネルギーに移行していくことが急務。この国際的な課題に取り組んでいるのが玉川大学の「Tamagawa Sustainable Chemistry-powered-vehicle Project(TSCP)」だ。1997年にソーラーカー研究を始め、全日本学生ソーラーカー&FCチャンピオンシップ/ワールドソーラーラリーにも出場。ハイブリッド・ソーラーカーでは9連覇を達成し、数々の成果を上げている。現在はマグネシウムをエネルギー源にした循環利用に着目し、マグネシウム空気電池と太陽電池を組み合わせたハイブリッド・ソーラーカーの新たな技術開発にも力を注いでいる。



神戸学院大学

兵庫県

竹林整備・竹資源を活用

神戸学院大学現代社会学部の菊川裕幸講師のゼミが荒れた各地の竹林整備と竹資源の活用に産学連携で取り組んでいる。5月に訪問した中国山地に囲まれた島根県飯南町では、島根大学生物資源科学学部森林生態環境学研究室の山下多聞准教授と学生、地元企業関係者で竹林に入り、竹資源を調査した。モウソウチク70本を伐採し、長さや重さを計測した。伐採した竹は破竹機によって約1トンのチップにし、家畜のふん尿と混合した堆肥として利用された。



別府大学

大分県

温泉をエネルギーとして考える

別府大学は、日本一の温泉湧出量を誇る大分県別府市にある。学生は日常的に温泉と接する機会に恵まれおり、それだけに、脱炭素社会への移行に向けて温泉資源、すなわち地熱エネルギーをどのように有効活用できるかについて強い関心を持っている。昨年度、国際経営学科の阿部博光教授のゼミでは、環境省による「脱炭素社会に向けた人材育成研修」の一環として、別府市内鉄輪地区で、温泉の蒸気を利用した「地獄蒸し」料理を体験したほか、県内外の地熱エネルギー関連施設を訪問した。今後も観光だけではなく、資源としての温泉の可能性を探っていくようにしている。



研究

北海道情報大学

北海道

ドローン・IoTのデータ融合による小麦の収穫適期予測

北海道情報大学では江別市と連携して、特産品である小麦の収穫適期を予測する研究を行っている。収穫された小麦の実は、水分が多く残っているとカビが発生するため、大量の燃料を使用して乾燥させている。この研究は、ドローンとIoT機器で小麦畑を監視し、小麦の水分率を可視化することで適切な収穫時期を予測して、燃料消費を削減することが目的である。地域における二酸化炭素の排出を減らして、気候変動対策に貢献したいと考えている。



千葉工業大学

千葉県

リサイクルで未来へ

私たちの身の回りには、さまざまなレアメタルが使用されている。産出国ではない日本は外国からの輸入に頼らざるを得ないが、資源量の減少や、国際情勢が不安定になれば、需要に供給が追いつかなくなる恐れがある。そこで、リサイクルは非常に重要となる。銅や亜鉛といったベースメタルの分離・回収、電池や希土類磁石に含まれる金属の抽出や貴金属の分離・回収の効率化の研究を千葉工業大学では行っている。また銅のリサイクルの工程である電解における省電力化の研究も行っている。



多摩大学

東京都

失われた音楽・文化の再現

毎年、春にフランスで開催されるVR技術を中心とした国際大会ラバルヴァーチャル(LAVALVIRTUAL)のReVolution部門で、多摩大学経営情報学部の出原至道研究室の学生の作品が世界ベスト11に選出され、現地で展示を行った。この作品では、VR空間の中で、失われた楽器グラス・ハーモニカに触れて演奏できる。VRプログラミングやセンサ技術、モータ制御を組み合わせ、失われた音楽・文化の再現まで行うところが文理融合の多摩大学の特徴である。



名城大学

愛知県

スイゼンジノリから紫外線吸収物質を発見

名城大学大学院総合学術研究科の景山伯春教授らのグループが、九州地方の一部で分布し、古くから日本で食用利用されている「スイゼンジノリ」から、新奇な紫外線吸収物質「サクリピン」を発見した。この物質には日焼けや日焼けによる炎症を引き起こすUVAやUVB領域の波長をよく吸収した上に、アンチエイジングに寄与する抗酸化活性・抗糖化活性もあることが判明。天然由来の美容成分として、サンスクリーン剤や経口サプリメントへの応用利用が期待される。



四国大学

徳島県

阿波の至宝 藍の研究が地域の振興に貢献

2019年に「藍のふるさと 阿波～日本中染め上げた至高の青を訪ねて」で徳島の代表的な特産物・阿波藍が日本遺産に認定された。しかし、阿波藍の生産や流通、さらには文化に果たした役割については未だ不明なことが多い。そこで、四国大学の須藤茂樹文学部教授の研究チームは、近代藍作に関する絵巻や藍商の家に伝わる古文書を丹念に調査することによって、近世・近代の徳島の経済・文化を支えた阿波藍の歴史解明に取り組んでいる。その成果を活かして、地域の活性化や観光に活用する素材の発掘を目指している。



福岡歯科大学

福岡県

腸内環境の悪化が歯周病悪化の引き金に

福岡歯科大学では「口腔の健康から全身の健康を守る」という「口腔医学」の理念に基づき、独自の先駆的研究に取り組んでいる。田中芳彦教授らの研究チームは、口から流れ込んだ歯周病原細菌が腸で取り込まれ、腸内細菌の影響を受けて活性化したヘルパーT細胞が口へ移動して歯周病の発症と重症化を引き起こすことを解明した。今後の検証により、腸内細菌をターゲットとした薬剤や整腸剤による新しい歯周病の予防法と治療法の開発が期待される。



国際交流

青森中央学院大学 青森県 留学生に「青森サポーター認定証」

青森中央学院大学では、在籍している留学生が青森県の産業、文化、自然等の魅力を学び、母国との架け橋となることを目的に、県内各地での農林水産業体験、文化施設等の見学、地域住民との交流等のプログラムを2005年度から実施しており、プログラムの修了生に「青森サポーター認定証」を授与している。認定者は卒業後も現地での青森県フェアのサポートを行う等、様々な機会に青森県産品や青森県観光等のPRに協力している。



山梨学院大学 山梨県 ベトナムと日本の架け橋に

山梨学院大学は地元甲府市との連携でベトナムフェスタを開催し、日越外交関係樹立50周年を祝った。ベトナムの伝統的な踊りや歌、民族衣装のショーが披露され、ベトナム文化を紹介した。駐日ベトナム大使館のゲン・ドック・ミン公使による講演も行われ、ベトナムと日本の友好関係の重要性が強調された。参加者たちはベトナム文化を体験し、異文化理解を深めた。同大学では、以前から同市と国際交流イベントを開催し、文化的交流や国際理解の促進を進めている。



障害者支援

くらしき作陽大学 岡山県 学生主体で実践的指導力向上と地域社会とのコミュニティ構築を目指す！

くらしき作陽大学子ども教育学部の「特別支援教育ラボ」は、特別支援教育の実践・研究の地域拠点として、実践的指導力の向上を目指した活動に取り組んでいる。地域の特別支援学校等の子どもたちに対し、学生が主体となって学習面・行動面の指導・支援および余暇活動を実践している。ラボに通っている子どもたちとその保護者の憩いの場、気軽に相談できる場にもしてもらうことも目指し、活動前後には教員や学生達と議論を重ねながら活動している。



広島文化学園大学 広島県 アダプテッド・スポーツを大学で学ぶ

広島文化学園大学スポーツ健康福祉学科の学びの特徴は、「健康」を柱に「スポーツ」と「福祉」を融合させたユニークな学び。特に、障害の有無や年齢を問わずスポーツのルール、用具、指導法等を工夫すれば誰もが楽しめるといった「アダプテッド・スポーツ」を中四国地方の大学で初めて本格的に学べ、全員が「初級パラスポーツ指導員」資格を取得できるのも特徴である。将来、学生達は、同学科での学びを活かしてスポーツ・福祉分野などで地域貢献できる「対人援助者」として活躍が期待される。



スポーツ

桜美林大学 東京都 輝かしい成績ソングリーディング部

桜美林大学のソングリーディング部CREAMは、1993年創部されたソングリーディングのチームで、2005年に全国大会で初優勝（以後、全国大会9連覇）、2012年には世界大会初優勝、2024年も世界大会で第3位に輝いている。現在は、国内外の大会への出場や学内イベントへの参加のみならず、学外においても地域交流・地域貢献活動の一環として大学近隣地域、自治体や企業などが主催するイベントなどに積極的に参加し、日々の練習で培った演技を通して支援者へ感謝の気持ちを伝えている。



沖縄大学 沖縄県 新競技で日本初Vに貢献

バットとグローブを用いず、素手で打ち、捕る新スポーツ「ベースボール5」。そのベースボール5日本代表として活躍しているのが沖縄大学福祉文化学科健康スポーツ福祉専攻2年の喜屋原咲さん。4月に韓国で行われたアジアカップでは初戦から全試合に出場し、好機でセーフティーバントを成功させるなど優勝に大きく貢献した。高校時代はソフトボール日本選手（U14）としても活躍していた喜屋原さん。10月に開催される世界大会にも期待が膨らむ。



写真：チーム提供



教育学術新聞企画「キャンパス万華鏡」参画大学一覧(北から順)

- | | | | |
|----------------|-------------|------------------|-------------|
| ■札幌大谷大学 | ■北里大学 | ■仁愛大学 | ■近畿大学 |
| ■札幌学院大学 | ■国立音楽大学 | ■朝日大学 | ■四天王寺大学 |
| ■函館大学 | ■工学院大学 | ■岐阜医療科学大学 | ■摂南大学 |
| ■北星学園大学 | ■国士舘大学 | ■岐阜協立大学 | ■相愛大学 |
| ■北海道医療大学 | ■駒沢女子大学 | ■岐阜女子大学 | ■森ノ宮医療大学 |
| ■北海道科学大学 | ■昭和大学 | ■中部学院大学 | ■大手前大学 |
| ■北海道情報大学 | ■女子美術大学 | ■静岡産業大学 | ■常磐会学園大学 |
| ■青森中央学院大学 | ■白梅学園大学 | ■静岡福祉大学 | ■関西福祉大学 |
| ■八戸学院大学 | ■多摩大学 | ■聖隷クリストファー大学 | ■神戸学院大学 |
| ■八戸工業大学 | ■玉川大学 | ■愛知学泉大学 | ■神戸芸術工科大学 |
| ■弘前学院大学 | ■多摩美術大学 | ■愛知淑徳大学 | ■神戸松蔭女子学院大学 |
| ■盛岡大学 | ■帝京大学 | ■中部大学 | ■神戸親和大学 |
| ■ノースアジア大学 | ■帝京平成大学 | ■同朋大学 | ■神戸薬科大学 |
| ■尚絅学院大学 | ■東京音楽大学 | ■名古屋外国語大学 | ■武庫川女子大学 |
| ■東北工業大学 | ■東京家政大学 | ■名城大学 | ■吉備国際大学 |
| ■東北福祉大学 | ■東京家政学院大学 | ■成安造形大学 | ■くらしき作陽大学 |
| ■東北文化学園大学 | ■東京純心大学 | ■京都外国語大学 | ■美作大学 |
| ■東北芸術工科大学 | ■東京聖栄大学 | ■京都光華女子大学 | ■エリザベト音楽大学 |
| ■医療創生大学 | ■東京造形大学 | ■京都美術工芸大学 | ■広島経済大学 |
| ■東日本国際大学 | ■東京電機大学 | ■京都文教大学 | ■広島工業大学 |
| ■日本ウェルネススポーツ大学 | ■東京都市大学 | ■佛教大学 | ■広島国際大学 |
| ■文星芸術大学 | ■東京薬科大学 | ■藍野大学 | ■広島文化学園大学 |
| ■共愛学園前橋国際大学 | ■武蔵野音楽大学 | ■大阪青山大学 | ■東亜大学 |
| ■高崎健康福祉大学 | ■明星大学 | ■大阪大谷大学 | ■四国大学 |
| ■女子栄養大学 | ■ヤマザキ動物看護大学 | ■大阪河崎リハビリテーション大学 | ■徳島文理大学 |
| ■日本工業大学 | ■神奈川大学 | ■大阪芸術大学 | ■聖マリア学院大学 |
| ■日本薬科大学 | ■神奈川歯科大学 | ■大阪工業大学 | ■中村学園大学 |
| ■明海大学 | ■鎌倉女子大学 | ■大阪国際大学 | ■西日本工業大学 |
| ■神田外語大学 | ■相模女子大学 | ■大阪産業大学 | ■福岡工業大学 |
| ■敬愛大学 | ■湘南工科大学 | ■大阪歯科大学 | ■福岡歯科大学 |
| ■淑徳大学 | ■田園調布学園大学 | ■大阪樟蔭女子大学 | ■長崎国際大学 |
| ■聖徳大学 | ■横浜商科大学 | ■大阪商業大学 | ■長崎総合科学大学 |
| ■千葉科学大学 | ■横浜薬科大学 | ■大阪成蹊大学 | ■崇城大学 |
| ■千葉工業大学 | ■長岡大学 | ■大阪電気通信大学 | ■別府大学 |
| ■千葉商科大学 | ■山梨学院大学 | ■大阪人間科学大学 | ■鹿児島純心大学 |
| ■麗澤大学 | ■高岡法科大学 | ■大阪保健医療大学 | ■沖縄大学 |
| ■桜美林大学 | ■金沢工業大学 | ■関西医療大学 | |
| ■大妻女子大学 | ■金城大学 | ■関西外国語大学 | |



2022年～2024年9月までの教育学術新聞企画「キャンパス万華鏡」にご参画頂いた
日本私立大学協会加盟大学お取り組み事例より冊子を作成しました。



日本私立大学協会 (教育学術新聞)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25(私学会館別館9階)
Tel:03-3261-7048 Fax:03-3261-0769
<https://www.shidaikyo.or.jp>

このリーフレットは、環境保護のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。FSC® 認証紙とは、非営利団体FSC® (Forest Stewardship Council®=森林管理協議会)の原則と基準に基づいて適切に管理されたFSC® 認証林、再生資源およびその他の管理された供給源から伐り出したチップを採用したものです。

